

ゆあさ 議会だより

平成31年4月30日 発行 No.74

発行:和歌山県湯浅町議会
編集:議会広報編集常任委員会
住所:〒643-0002

有田郡湯浅町大字青木668-1

TEL 0737-64-1118

FAX 0737-62-4450

URL:<http://www.town.yuasa.wakayama.jp/>

e-mail:gikai@town.yuasa.lg.jp



平成から令和へ
希望に満ちた未来に向かって!

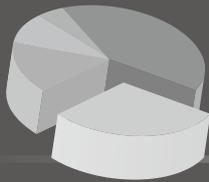
3月定例会

平成31年度一般会計当初予算	2
全員協議会・各特別委員会	3~7
賛否表	7
一般質問(4人が登壇)	8~11
編集後記	12



JAPAN HERITAGE

ふるさと納税業務委託費等	9億6,366万円
湯浅駅周辺整備事業	13億5,913万円
総合センター大規模修繕工事等	3,272万円
栖原ポンプ場改築工事委託	3億0,000万円
湯浅・広川・由良広域マラソン事業	1,000万円



平成31年度一般会計当初予算

85億8,250万円

(前年度比較：19億2,946万円増)

平成31年第1回定例会を3月5日から19日までの日程で開催しました。

本定例会に提案された人事案件、各会計（補正）予算、条例改正など、提案された議報1件、議案50件は原案の通り可決・承認しました。

(単位：万円)

項目	金額	主な歳出の説明
議会費	6,596	議会運営費など
総務費	30億848	ふるさと納税業務、湯浅駅周辺整備事業、地籍調査事業、徴税费、戸籍住民基本台帳費、選挙費、統計調査費など
民生費	21億3,931	18歳までの子ども医療費無料化、保育所費、人権啓発推進費、障害者自立支援給付費、緊急通報システム委託事業、社会福祉施設基本設計業務、総合センター大規模修繕工事など
衛生費	7億1,445	出産祝いプレゼント、健康づくり事業、各種がん検診、清掃対策費、斎場建替等計画策定業務など
農林水産業費	1億7,404	栖原漁港機能保全工事、鳥獣害防止対策事業、中山間地域等直接支払事業、小規模土地改良事業など
商工費	1億5,797	ゆあさ地方創生観光まちづくりDMO事業、商工会補助金、日本一ブランド観光推進事業、平成菱垣廻船拠点整備事業など
土木費	7億2,522	栖原ポンプ場改築工事委託、ソーラー式冠水システム設置工事、町内各所道路改修工事、橋梁補修工事、通学路安全対策工事など
消防費	3億3,011	家具固定器具設置業務、地域別津波避難計画作成業務、防災ラジオ購入、ドローン購入など
教育費	6億52	小・中学校管理費、図書館駐輪場改修工事、伝統的建造物群保存対策事業、旧栖原家土蔵改修工事、湯浅・広川・由良広域マラソン事業など
その他	6億6,644	災害復旧費、公債費、予備費など
歳出合計	85億8,250	



全員協議会

一般会計予算

問 平成菱垣廻船拠点施設について、整備場所はどこになるのか。

答 大仙堀近くの憩の松付近の整備を計画しています。

要望 憩の松付近については、住民の憩の場となるため、いろんな人の意見を取り入れてほしい。



拠点施設イメージ風景

問 国の幼児教育・保育料無償化について、その対象は。

答 3〜5歳までの子ども及び0〜2歳までの住民税非課税世帯の子どもが対象となります。

要望 昨年12月に障がい者差別解消条例、また、今議会においても部落差別解消条例が上程され、人権問題が非常に重要視される中、人権施策の予算についても、それぞれの個別問題における予算確保と併せて、国及び県に対しても必要な財源措置を要求してほしい。

問 空き家除却補助金の具体的な内容は。

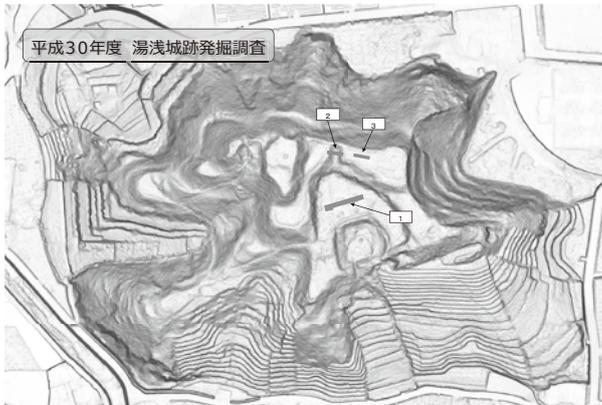
答 老朽危険空き家として認定される家屋のうち、当初予算には20軒分の除却補助金を計上しています。また、補助率は除却費用の80%、上限が80万円となっています。

問 有田郡市中世城郭調査の今後の見通しは。

答 これまで1市2町において、有田郡市の4つの城跡（岩室・鳥屋・藤並・湯浅）について調査を実施。今後、その総合調査報告書をまとめ、国の文化財指定を目標としますが、文化財としての保存のため、より詳しい調査が必要となってきます。

問 湯浅・広川・由良広域マラソンの事業計画は。

答 スタート地点は由良町白崎海岸の道の駅で、広川町を通過し、湯浅町がゴールの予定です。参加者は湯浅に宿泊していただく予定です、湯浅町主体の事業計画となつているため、事業費約2000万円の内、半分を湯浅町が負担します。



湯浅城跡発掘トレンチ略図



要望 関係3町で十分協議を重ね、この広域マラソン大会を成功させ、毎年継続できるようなイベントにしてほしい。





湯浅町総合センター

総合センター大規模改修工事については、今まで何回か修繕工事の実施をしていると思うが、改修計画をしっかりと検討して今回の大規模改修にあたってほしい。

要望

答

外壁塗装、合併浄化槽とも建築年度の古い住宅から順次改修をおこなってまいります。なお、外壁塗装工事については、平成31年度をもって終了予定です。

問

公営住宅外壁塗装及び戸連合併浄化槽設置工事については、毎年実施しているが工事箇所についてどのような基準で選定しているのか。

平成31年度 各特別会計予算・水道事業会計予算

(単位：万円)

項目	予算額	説明
国民健康保険事業	17億6,361	保険給付費・国民健康保険事業納付金など
駐車場事業	4,837	駐車場運営費・前年度繰上充用金など
同和对策住宅新築資金等	1億4,619	住宅新築資金等総務費・前年度繰上充用金など
農業集落排水事業	5,008	管理運営に伴う費用など
介護保険事業	13億1,055	保険給付費・地域支援事業費など
後期高齢者医療	3億1,077	後期高齢者医療広域連合納付金・保健事業費など
水道事業		
収益的収支	2億7,658	水道事業費用など
資本的収支	9,348	方津戸ポンプ室非常用発電設備設置工事・横田浄水場攪拌機改修工事

特別会計予算

平成30年度一般会計補正予算(第6号)

ふるさとまちづくり寄附金及び基金繰入金の増により返礼品、業務委託、基金積立金など7億3500万円を追加したものです。

平成30年度一般会計補正予算(第7号)

地籍調査事業、ふるさと納税事業、北谷池改修工事負担金や給与改定に伴う人件費の増により3億683万円を追加したものです。

平成30年度 各特別会計補正予算

単位：万円

項目	補正額	説明	補正後の額
国民健康保険事業	53	国保事業基金積立金など	17億7,040
同和对策住宅新築資金等	0	滞納整理促進対策事業補助金	2億547
農業集落排水事業	△14	一般会計繰入金	3,818
介護保険事業	23	訪問型・通所型サービス費など	13億9,056

問

災害時要援護者の名簿を避難訓練等に活用できているのか。

答

名簿の活用はできていない状況です。今回、介護保険事業の災害時要援護者名簿を把握することにより防災部局が作成する個別避難計画にも結び付けていきます。

問

水道事業で第5水源が4月より供用開始するが、実質の給水人口はどのくらいか。また、有田川町からの受水費用がどう変わるのか。

答

給水人口は湯浅町で12,192人、広川町で2,391人、合計14,583人です。近年の異常気象等による渇水期も想定して前年度に比べて約300万円減額としていきます。



人事案件

○監査委員選任同意

引き続き榎木 新治氏を選任することに同意しました。

○公平委員会委員選任同意

引き続き竹島 晴美氏を選任することに同意しました。

○教育委員会委員任命同意

引き続き松下 瑞應氏を任命することに同意しました。

主な条例制定

○各公共施設管理条例の一部改正
(駅前多目的広場等16施設)

本年10月1日からの消費税10%への引き上げに伴い、本条例に規定する使用料に係る消費税率の見直しを行うものです。



○廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

本年10月1日からの消費税10%への引き上げに伴う消費税率の見直しとともに、有田3町のし尿収集手数料を18㍊あたり182円から209円(消費税別)に改定するものです。



○「一気通貫」産直加工流通加速化センター設置及び管理運営に関する条例制定

豊かな自然を活かした第一次産業が抱えている課題を克服するため、商品の開発・生産・販売・流通を一気通貫に効率化できる拠点を整備し、地域における雇用の創出や地域経済の活性化につなげるため設置する施設の管理運営条例です。

○「一気通貫」産直加工流通加速化センター指定管理者指定

合同会社湯浅創造ラボを指定管理者として指定するものです。

意見

指定管理者として今回、合同会社を設立し、町内に事業所を置いてくれたわけですが、あくまで民間企業であるため、行政に頼らないう運営を目指していつてほしい。この事業については、雇用も確保できるし、町の新たな産業にもなるため期待しています。



「一気通貫」産直加工流通加速化センター(なぎ園跡地)

○職員の勤務時間及び休日、休暇に関する条例の一部改正

働き方改革関連法等に伴い、職員の超過勤務命令の上限を、原則月45時間かつ年360時間等設定するものです。

問

役場の実態として上限を越えた勤務をしている職員はいるのか。

答

昨年4月から本年1月までの間で月45時間を越えている職員は28名、年360時間をすでに越えている職員は10名です。また、総務広報課で超過勤務時間を把握し、該当する職員がある場合は担当課長に業務量の見直しや健康管理について指導しているところです。

○災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

災害援護資金の貸付について、保証人の有無、貸付利率等を条例で定めることと、償還方法等について月賦償還が加わったための改正です。



○上水道事業の設置等に関する
条例の一部改正

第5水源を新たに追加し、供
用開始を行うための改正です。



第5水源（広川町旭町）

○養殖施設設置及び管理に関す
る条例の廃止

昭和59年に供用開始した施設
ですが、社会情勢の変化による
経営悪化、塩害による施設の老
朽化等により、補助目的に従っ
た利用が困難と判断し本施設を
廃止するものです。

○財産の無償譲渡について

現指定管理者である湯浅町漁
業生産組合に対し、利用困難施
設として国からの承認を受けた
養殖施設（飼育建屋・水槽・管
理棟等）を無償譲渡するもの
です。

そ の 他

○湯浅学童保育所及び山田学童
保育所指定管理者指定

引き続き、学童保育しいのみ
クラブと学童保育やまだっ子ク
ラブを指定管理者として指定す
るものです。



しいのみクラブ



やまだっ子クラブ

○権利の放棄について（同和対
策住宅新築資金等貸付金にかか
る債権）

借受人・保証人・財産の状況
から見て、住宅新築資金等貸付
金回収管理組合償還事務審査会
において回収不能と判断された
債権について権利の放棄を行う
ためのものです。償還未済額の
50%は県事業で補助されます。

まちづくり・防災特別委員会

○避難所運営養成講座及び職員
参集訓練について

今後実施していくのか。

参集訓練は災害状況を変

えて今後も実施します。区
長、自主防災組織を交えた
訓練や研修についても引き
続き実施します。



避難所運営養成講座（町民・町職員合同 HUG 訓練）



ふるさと納税で届く湯浅のイイモノ「冊子 旅色より」

○ふるさと納税業務の見直しに
ついて

現在、大手ポータルサイ
トを利用して実施している
が、今後、町独自のサイ
トに移行するのか。

町のHPからでも申込み
できる窓口を開設し、い
ずれは寄附額の大半を占める
独自のポータルサイトの構
築を目指します。



人権推進特別委員会

当委員会に付託された2案件について審査の結果、条例は賛成多数で可決、要望書は賛成少数で不採択となりました。なお、要望書については提出者に対して参考人の招致を依頼し、詳しい説明を伺いました。

○部落差別をなくす条例制定

現在もなお部落差別が存在すること、情報化の進展に伴って部落差別に関する状況の変化が生じていることから、部落差別を解消し、部落差別のない湯浅町を実現するため、基本理念や町の責務等を定めるものです。

○徹底的な審議を求める要望書

(提出者) 湯浅町部落差別をなくす条例(案)に反対する連絡会

問 この条例を制定するにあたり、町民への説明が不足しており十分な理解を得られていないのではないかと。

答

この条例は、4月1日公布、10月1日施行予定です。この半年間で町民に十分理解をしてもらうよう啓発パンフレットを使用した周知や町民人権学習会をとおして啓発し町民の理解を求めていきたい。

意見

差別の形態が変わり、非常に厳しい差別の実態がある。この部落問題を根本から解決していくという姿勢に立って、早急にこの条例を制定し行政として正しく町民に理解してもらうよう努めてもらいたい。

○差別書込みモニタリング事業について

問

インターネットへの様々な差別書込みが報告されているが、この実態を和歌山地方事務局に対し、きちんと調査結果を報告しているか。

答

他の調査事項に加えて5月末時点の内容を報告します。

3月定例会

審議結果	議案名等	石橋千歌子	小松英夫	松本光成	石本一也	横矢政明	山田真里	由良祥治	山本年哲	松本典久
同意	監査委員・公平委員会委員・教育委員会委員選任の同意を求める件	○	○		○	○	○	○	○	○
承認	専決処分承認を求める件〔平成30年度一般会計補正予算(第6号)〕	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	「一気通貫」産直加工流通加速化センター設置及び管理運営に関する条例制定の件	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	部落差別をなくす条例制定の件	○	○		○	○	●	○	○	○
可決	職員の勤務時間及び休日、休暇に関する条例の一部を改正する条例制定の件	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定の件	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	公有財産使用料条例の一部を改正する条例制定の件	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	公共施設管理条例の一部を改正する条例制定の件(駅前多目的広場等16施設)	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定の件	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	水道事業給水条例の一部を改正する条例制定の件	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例制定の件	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例制定の件	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	上水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定の件	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例制定の件	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	養殖施設設置及び管理に関する条例を廃止する条例制定の件	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	不当利得返還請求額の決定及び和解について	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	権利の放棄について(同和対策住宅新築資金等貸付金回収金に係る債権)	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	指定管理者の指定の件(産直加工流通加速化センター等3施設)	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	財産の無償譲渡について	○	—		○	○	○	○	○	○
可決	平成30年度一般会計補正予算(第7号)	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	平成30年度各特別会計補正予算	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	平成31年度一般会計予算	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	平成31年度各特別会計予算	○	○		○	○	○	○	○	○
可決	平成31年度水道事業会計予算	○	○		○	○	○	○	○	○
不採択	「湯浅町部落差別をなくす条例」(案)の徹底的な審議を求める要望書について	●	●		●	●	○	●	●	●

(注) 松本光成議員は議長のため、裁決に加わらない。○は賛成、●は反対、—は退席





石橋 千歌子 議員

①災害時の避難所となる体育館へ
エアコン設置を
② “本物” の魅力発信へ湯浅城跡
発掘調査継続とその先

質問①

東日本大震災より8年の歳月が
経ち、大切な人、故郷を失った心
の傷は消えることはないでしょ
う。また近年豪雨や大地震など、
全国各地で自然災害が相次いでい
ます。

2017年7月の九州豪雨の大規模災
害時の体育館での避難所の状況は
酷暑のため「まるで蒸し風呂」だっ
たとの事。大分県の体育館では30
度以上となり80代の男女が熱中症
にかかり疲労困憊で、体育館には
エアコンの配備が必要と保健師は
語りました。本町においても災害
時の避難所となる体育館へのエア
コン設置と非常用自家発電機の設
置を。

答弁（教育次長）

昨年は、夏場の授業や部活動の
熱中症対策、9月の台風21号によ
る停電被害など、避難所、体育館
での空調設備や非常用自家発電機
の必要性を感じさせられる一年

だったと思います。

教育委員会としても教育環境と
災害避難場所としての機能充実
は、大変重要と考え、体育館への
空調と非常用自家発電機の整備に
ついて、国や県の動向を注視して
まいります。

質問②

私は青木山での湯浅城跡発掘調
査現地説明会に訪れ1区、3区の

調査成果の状況を見て説明を聞
き、湯浅古来の歴史物語に思いを
馳せて、先人からの贈り物に胸が
熱くなりました。歴史、文化はお
金では買えません。歴史文化を学
び知ることにより郷土愛が育ち、
未来への本物の魅力あるまちの基
礎となることを確信いたします。

湯浅城跡発掘調査継続とその先を
伺います。

答弁（町長）

町の発展の礎となった湯浅一族
の本拠地である湯浅城跡について

今年度発掘調査を実施した結果、
湯浅一族が活躍していた時期の遺
跡であることが確認されたこと
は、大変私も喜んでいきます。今後
は、今回の成果を踏まえ、湯浅城
跡の文化財としての価値付けが行
われていく事となりますが、文化
財としての保存、その先の整備に
向けて、価値を損なわないように
計画的な発掘調査を進めて参りま
す。

また湯浅町の文化財を地域の皆
さんと一緒に守って、活用してい
けるように、文化財保存活用地域
計画の策定を進めていきたいと考
えます。



湯浅城跡発掘調査現地説明会





石本 一也 議員

安心安全なまちづくりについて

- ①千葉県の子供虐待のような悲惨な事件が起きないよう町の対応は？
- ②部落差別解消推進法ができ町条例も制定されるなかで、学校での教育は、変わりましたか？教職員へどう理解をさせていますか？
- ③公契約条例ができてその内容を関係機関等にどう啓発していますか？
- ④安心・安全なまちづくりの実現に向け、町内在住の職員数とその重要性についてどう考えていますか？

質問①

千葉県野田市で父親からの虐待で小学四年生の子の命が奪われました。野田市の教育委員会は小学生が書いたアンケートのコピーを父親に渡すという理解しがたい行動をとりました。

子どもにも大人と同じく人間としての人権があります。湯浅町の子どもを守るため、児童虐待の実態を把握していますか？
また、事件が起きないような取り組みをしていますか？

答弁（教育長）

この事件を受け、町内各小・中学校と各保育所に疑われる事案があれば、直ちに報告するよう指示をしました。町としては、新たに「子ども家庭支援総合センター」を設置し、更なる支援体制の強化を進めていきます。

質問②

依然として部落差別事件が発生している中で、子どもたちが間

違った知識のもとで誤解や偏見を生み、差別を助長・拡散しないか危惧しています。

各学校での部落差別をなくす教育は、どう変わっていますか？教職員にもどう理解させていますか？

答弁（教育長）

教育計画に関連する法律として部落差別解消推進法を位置づけ、一人ひとりが正しく理解・行動できるような同和教育に取り組んでいます。

教職員には、法律の趣旨を踏まえ、部落差別は許されないと認識のもとあらゆる人権問題について指導していきます。

質問③

公契約条例が制定された後、その啓発や運用面での検証はどうしていますか？

答弁（総務広報課長）

町発注の工事契約の際には、条例の趣旨を強く訴えています。引

き続き条例の推進に努め、広く周知していきます。

質問④

災害の初動体勢では、町職員の役割が非常に重要だと思えますが、町内在住の職員数は、どうなっていますか？

答弁（総務広報課長）

職員137名中88名が町内在住者です。

再質問

いざ災害が起こったときに、町民を守るには、町内に居住してくれる職員が重要だと思えますが、町長の考えを聞かせてください。

答弁（町長）

私も町職員にできるだけ町内に住んでもらって町民の安心安全のために活動をしていただきたいと思っています。



① グランドゴルフ場設置について
専用のグランドゴルフ場をつくって欲しい

② 復興まちづくりの計画は
復興計画事前策定の進捗状況は？



横矢 政明 議員

質問①

グランドゴルフを楽しんでいる町民の方から、芝生の敷いた専用の競技場が欲しいと願っている声が議会議員に届いています。県下一のグランドゴルフ場を作ってはどうか。

町長の考えをお尋ねします。

答弁（町長）

先日、町内グランドゴルフ団体から整備の陳情書が町に出されております。

今後は前向きに検討していきたいと考えております。

再質問

スポーツを通じて足腰を鍛えるという事は災害の時のまず、自助、自分の足で安全な所へ逃げられる大切な役割を持っているのではないかと思いますか、どう考えていますか。

答弁（町長）

横矢議員が言われるように、確

かに必要性も私はあると感じております。県下に誇れるようなものができたら、県下から寄って来てくれるんじゃないかと考えます。

ぜひ、実現するように考えたいと思いますので議員各位の協力もお願いいたします。

質問②

3月11日で東日本大震災から8年が経ちます。

その当時の避難民は47万人ですが、8年経った今も約5万2千人がまだ避難者として生活しています。「災害後のまちづくり」について、湯浅町の進捗状況をお尋ねします。

答弁（総務広報課長）

議員ご指摘の復興計画の事前策定については、南海トラフ巨大地震など大規模な災害が発生した際、「復興まちづくり」への対応が遅れる恐れがあるとの懸念から、和歌山県が先導して県下各市

町村に大災害発生前の計画策定を求めたものです。

湯浅町としては、昨年からは各課で策定に向けた勉強会を開催しています。今後この勉強会を引き続きおこない、和歌山県が策定した「復興計画事前策定の手引き」も参考にしながら策定に向け進めていきたいと考えております。





山田 真里 議員

①国保税の応益割の軽減策 (子どもと低所得者)

②保育料給食費(副食)の軽減策

質問①

湯浅町の国保加入世帯は全世帯の4割ですが、その約8割は所得200万円未満の世帯です。手続きを要しない法定軽減制度で、国保税の7割が軽減される所得33万円以下は、823世帯にも及ぶ実態があります。

国保税は、所得に応じた応益割に加え、一世帯あたりの平等割と一人あたりの均等割によって計算されるため、たとえ7割が軽減されても、国保税がゼロにはなりません。つまり収入がなくても国保税を払わなくてはなりません。さらに国保税を滞納することで、保険証に代えて窓口負担が10割になる資格証が交付されている世帯が74世帯にも及びます。湯浅町の国保に加入されている方の生活実情にてらし、平等割、均等割の応益割について、さらなる軽減を提案します。さらに、子どものいる国保加入

世帯は274世帯ですが、1人ずつにかかる均等割によって、子どもの数が多いほど国保税の負担が増え、子育て支援に逆行しています。

子どもの窓口医療費の無償化は、今春から18歳まで引き上げられることになりましたが、国保税についても、子どもの均等割をなくす方向をめざしていただきたいと考えます。

答弁(健康福祉課長)

30年度から国保の県域化への一歩として、県下の町では唯一、資産割を廃止し、税率の引き下げを実施しました。

これは、高齢者の生活実態にもとづく負担軽減であり、今後は子育て世帯への配慮も必要であると考えているところです。

県全体の方針を検討する場に当町も検討委員として参加しています。その中で県全体の制度や今後の取り組みとして子どもの均等割

の軽減についての要望を検討していきます。

質問②

国の幼児教育・保育料の無償化にともない、湯浅町のすべての子どもの給食費(副食)について無償化を視野に入れた検討を求めます。

答弁(教育次長)

給食費(副食)負担は30年度で167人が実費徴収の対象です。今後少子化が進行するなかで、対象者数を見極め、国の制度を注視しながら、子育て世帯の負担の在り方を含めて環境の充実を検討していきます。



議長杯グランドゴルフ大会を開催

2月5日（火）第18回議長杯グランドゴルフ大会が開催されました。総勢103名の方と議会から8名の議員が参加しました。



優勝 堀井加津子さん
第2位 大谷英夫さん
第3位 八川順子さん

地方自治の振興発展に尽力され表彰されました!!

2月6日、全国町村議会議長会第70回定期総会において地方自治発展のために寄与された方に贈られる表彰を小松英夫議員（27年以上在職）、山本年哲議員（15年以上在職）が受けました。



議会の傍聴にお越しく下さい

議会は公開されていますので、個人でも団体でも自由に傍聴することができます。議会での議員の発言や町長の考えを直接見聞きすることができますので、お気軽にお越しく下さい。



次回の定例会は改選後
初めての定例会です。
6月中旬頃
を予定しています

議会広報編集常任委員会

委員長 山田 真里
副委員長 小松 英夫
委員 石橋千歌子
委員 石本 一也
委員 山本 年哲



4年間、町民のみなさまには、ご愛読ありがとうございました。

編集後記

